

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	21096
課題名	人工知能を利用した口腔アセスメントのスクリーニング構築の基礎研究
研究期間	西暦 2021年 10月 7日 ～ 2024年 3月 31日
研究の対象	2011年1月1日から2021年7月31日までに旭川医科大学病院歯科口腔外科を受診した方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：年齢，性別，（鼻下～下唇までの）口唇や口腔内の画像等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先：札幌市立大学）（提供方法：データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。症例報告書（パスワード付エクセルファイル）に入力し、データセンター宛てに、USBメモリーにて郵送します。対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理します。） <input type="checkbox"/> その他（提供先：）（提供方法：）
研究組織	札幌市立大学（研究代表機関） 村松 真澄（研究代表者） 北海道医療大学（共同研究機関） 越智 守生（施設責任者） 札幌医科大学（共同研究機関） 出張 裕也（施設責任者） 東苗穂にじいろ歯科クリニック（共同研究機関） 赤沼 正康（施設責任者） 越智歯科医院（共同研究機関） 越智 眞理（施設責任者） 高松歯科医院（共同研究機関） 高松 雄一郎（施設責任者） 医療法人社団はぎわら歯科クリニック（共同研究機関） 萩原 淳（施設責任者） 赤岩りょう歯科クリニック（共同研究機関） 諸岡 亮（施設責任者）
研究の意義、目的	本研究の目的は、人工知能（AI）を使って、口唇，舌，唾液，歯肉，歯と義歯の口腔内画像を用い、口腔アセスメント OAG のスコアを診断する畳み込みニューラルネットワーク（Convolutional Neural Network: CNN）を構築することです。
研究の方法	上記の期間において旭川市医科大学病院歯科口腔外科を受診され、診療の際に口腔内写真（口唇，舌，唾液，歯肉，歯と義歯）を撮影した方。本研究では画像や音声データを集積し、人工知能（AI）を用いて口腔アセスメントガイド（OAG）のスコア診断モデルを作成することです。なおこの研究のためだけに新たな検査などを追加することはありません。また使用する画像は鼻の下から下唇および口腔内で、顔全体の写真は使用しません。

その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 住所：旭川市緑が丘東2条1-1-1 電話：0166-69-3890 研究責任者：旭川医科大学歯科口腔外科学講座 竹川 政範</p> <p>研究代表者：札幌市立大学 看護学部 村松真澄</p>